

取扱説明書



SEGA

このたびはメガドライブカートリッジ「アウトラン」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ゲームを始める前にこの取扱説明書をお読みいただきますと、より楽しく遊ぶことができます。



遙かなゴールを目指し、
愛車を駆って風を切る爽快な気分！
カーステレオから流れるアップ・テンボなBGMにのせ
自らのドライブ・テクニックの限界に挑む！

CONTENTS

操作方法	4
遊び方	4
画面の見方	6
ステージ&コース	8
使用上のご注意	10

操作方法



スタートボタン

Cボタン

Bボタン

Aボタン

方向ボタン

スタートボタン：ゲームスタート
ゲーム中はポーズ（一時停止）

A・Cボタン：アクセル

Bボタン：ブレーキ

方向ボタン：<>プレイヤーカーの左右への移動
△▽ギアチェンジ

☆アクセル／ブレーキ／ギアチェンジのボタン操作は、
OPTIONSで変更できます。

遊び方

敵車を避け、一定時間内にコースを選択しながら、5
つのステージを走り抜けます。

ゲームスタート

タイトル画面でスタートボタ
ンを押すと、右の画面に変わ
ります。方向ボタン△▽で選
び、スタートボタンを押してくだ
さい。



START → BGM選択画面へ

OPTIONS → オプション画面へ

BGM選択画面

方向ボタン<>で曲目を
変えてスタートボタンを押
すと、選んだBGMでゲームが
スタートします。



オプション画面

方向ボタン△▽で項目
を選び、<>で変更し
ます。



LEVEL — ゲームの難易度をSUPER EASY
～PROまでの6段階に設定できる。

VOICE — ゲーム中のVOICE（声）・BGM（音楽）
BGM — SE（効果音）を聞く。
SE — 方向ボタン<>で選び、A～Cボタンを
押します。

SOUND — ゲーム中のBGMやSE（効果音）の有
無。

ON：BGM/SEあり OFF：BGM/SEなし

METER — スピードメーターの単位。

KM/H：キロメートル表示 MPH：マイル表示

CONTROL — ゲーム中のボタン操作を5通り
に変更。

EXIT — タイトル画面にもどる。（A～Cボタンを
押してください。）

☆スタートボタンを押すといつでもタイトル画面にもど
ります。

画面の見方



- ①残りタイム
0になるとゲームオーバー
- ②スピードメーター
キロメートルまたはマイルで時速表示
- ③ギア表示
L:ロー H:ハイ
- ④スコア
- ⑤ラップ
所要時間の表示
- ⑥ステージ
現在走っているステージを示す

コース選択

右の標識が出たら、まもなく道が2つに分かれます。進む方向を決め、あらかじめ車を寄せておきましょう。



ゲームオーバー

残りタイムが0になるまでに、各ステージのチェックポイントを通過しないと、ゲームオーバーになり、それまでに走ったコースがマップで示されます。



▲チェックポイント



▲コースマップ



ネームエントリー

ゲーム終了時のスコアが上位6位以内だと、ネームエントリーができます。



—— カウント

カウントが0になる前に、方向ボタン<D>で文字を選び(6文字まで)、A~Cボタンで決定します。

←を選ぶと、1文字前にもどります。

EOを選ぶと、その時点でネームエントリーは終了します。

ステージ & コース



使用上のご注意

カートリッジは精密機器です。とくに次のことに注意してください。

●電源OFFをまず確認 /

カートリッジを抜き差しするときは必ず、本体の「パワースイッチ」をOFFにしておいてください。パワースイッチをONにしたまま無理に、カートリッジを抜き差しすると、故障の原因になります。



●端子部には触れないで

カートリッジの端子部に触れたり、水で濡れたりすると、故障の原因になりますので注意してください。



●薬品を使って拭かないで

カートリッジの汚れを拭くときに、シンナーやベンジンなどの薬品を使わないでください。



●カートリッジはデリケート

カートリッジに強いショックを与えないでください。ぶつけたり落としたりするのは禁物です。また、分解は絶対にしないでください。



●保管場所に注意して

カートリッジを保管するときは、極端に暑いところや寒いところを避けてください。直射日光の当たるところやストーブの近く、湿気の多いところなども禁物です。



●ゲームで遊ぶときは

長い時間ゲームをしていると目が疲れます。ゲームで遊ぶときは健康のため、1時間ごとに10～20分の休憩をとってください。また、テレビ画面からなるべく離れてゲームをしてください。



メガドライブをプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）に接続すると、残像光量による画面焼けが生じる可能性があるため、接続しないでください。

